

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 30 年 3 月 6 日
学校名	群馬大学教育学部付属特別支援学校
PTA会長名	船津 久美

実施概要	実施活動名	「学校の周りを花できれいにしよう」
	実施日時	平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月 10:05～12:05（本校の教育課程による作業学習の時間帯を中心に行う）
	実施場所	群馬大学教育学部付属特別支援学校 温室及び花壇 本校近隣の商店や会社, 医療機関など
	実施目的	学校周辺を花できれいにするというテーマの中で, 地域の方々に喜んでもらえるように生徒たちが作った寄せ植えの花を届けること。
	実施内容	昨年度の学習活動をとおして, 近隣の中学校の特別支援学級の生徒とともに, 学校の敷地の道路沿いに花壇を設置して花を植え, 「フラワーロード」を作ってきた。今年度はその活動をさらに学校周辺の地域に広げて, 生徒が購入したり育てたりした花で寄せ植えを作って本校近隣の商店や会社, 医療機関などに届ける。
	実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教師は, 寄せ植えの届け先となる本校近隣の商店や会社, 医療機関などの地域の方々と事前に打ち合わせを行い, 生徒たちの学習のねらいについて共通理解を図った上で実施する。 ・自ら人とかかわって活動しようとする態度を身に付けていけるように, 生徒たちは寄せ植えの注文を取ったり, 寄せ植えを届け, 注文通りに仕上がっているかを届け先に確認していただいたりするなどの活動を行う。 ・地域の方々には, 教師との事前の打ち合わせを受けて, 注文の際や寄せ植えを受け取る際に, 生徒たちの実態や学習のねらいに沿って感想や助言を生徒に伝えていただく。
参加人数	<ul style="list-style-type: none"> ・本校中学部農園芸班生徒 5 名, 教員 2 名 ・学校周辺の地域の方々, 近隣の中学校の特別支援学級 	

報告事項	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗を本校卒業生の就労先より購入した際, 苗の品種や特性, 管理の仕方などを学ぶ機会を得た。 ・近隣の中学校の特別支援学級の生徒とともに, 道路沿いの花壇の整備を行い, 年 2 回の植え替えを行うことができた。 ・本校近隣の商店や医療機関など計 4 件の届け先を開拓し, 寄せ植えを作って届けた。また, 不定期であったが, 生徒たちが, 届け先に何度か出向いて, 花の生育状況を確認して, 水やり等の世話をしたり, 花の植え替えのための注文を取ったりした。
	結果	<ul style="list-style-type: none"> ・花苗の購入では, 生徒たちは先輩や就労先の支援員の方の話を伺って教師と相談し, 道路沿いの花壇や寄せ植えに合う苗を自分たちで選んで購入することができた。 ・近隣の中学校の特別支援学級の生徒との道路沿いの花壇の整備では, 両校の生徒同士でペアを組み, 苗の植え方や植える位置などを教え合ったり確かめ合ったりする姿が見られ, それぞれの学校で学んできたことを両校の生徒同士で活用することができた。 ・寄せ植えを作って届ける際には, 届け先の方からどのような寄せ植えが欲しいのかを聞き取って注文を取り, 注文どおりに花を植えて, きれいに仕上げた。その学習の中で, 生徒たちが話を聞き漏らさずに注文を取ったり, 注文どおりの苗の種類や植え方になっているか, プランターに汚れがないかなどのチェックを行ったりして製品を作ることを学ぶことができた。
	所感	これまでの作業学習に, 地域の方々まで巻き込んで活動していく学習スタイルの確立ができた。近隣の中学校の生徒との交流及び共同学習とともに, 地域の方々と学習を進めていくことで, 生徒たちは学校で学んだことを実際の場で活かしていく素地ができたと考える。次年度に向けて学習環境を整える中で, 学習の場の拡大とともに, 計画を見直し, 生徒たちの学力の定着につなげていきたい。

添付書類

- ・収支決算書
- ・領収書
- ・参加者の声（児童・生徒分）
- ・参加者の声（保護者の分）
- ・活動記録写真

群馬大学教育学部附属特別支援学校
「学校の周りを花できれいにしよう」の授業の様子



障害者福祉事業所「まほろ」で花の苗を選んでいる様子



近隣の中学校の生徒と一緒にフラワーロードを整備している様子



注文を受けて作った寄せ植えを近隣の商店に届けている様子

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成30年3月6日
学校名	群馬大学教育学部附属特別支援学校
学年	中1～3年

○花苗の購入について

- ・先輩が頑張っていることがわかった。
- ・いろいろな苗があって選ぶのに迷ったけど、支援員さんが教えてくれて選ぶことができた。
- ・葉っぱの色が緑で、花びらや茎が丈夫な苗を選ぶことがわかった。
- ・葉っぱが茶色くなっていたり、しなびていたりする苗は選ばない。

○近隣の中学校の特別支援学級生徒との花壇整備について

- ・友だちと一緒に勉強できて、楽しかった。
- ・苗を植える場所をいっしょに確かめて、きれいに植えることができた。
- ・きれいな花をたくさん植えた。
- ・花を植えていたら、散歩をしている人が「きれいだね」って言ってくれて、うれしかった。
- ・もっとたくさんの花を植えて、花壇をきれいにしたい。

○本校近隣の商店や医療機関等に寄植えを届けることについて

- ・注文を取る時が緊張した。
- ・いろいろな花を選んでくれた。
- ・届けた時に、気に入ってくれるかどうかドキドキした。
- ・「汚れが少し付いているから、きれいにしてください」と教えてくれたので、次はきれいにして届けたいと思った。

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日 平成30年3月6日

学校名 群馬大学教育学部附属特別支援学校

○花苗の購入について

- ・実際に、子どもたちが花苗を買いに行くことで、学校で行っている花壇づくりや寄せ植え作りとのつながりを理解して、苗を大切に扱って育てようとする気持ちが育つのではないかと感じた。

○近隣の中学校の特別支援学級生徒との道路沿いの花壇整備について

- ・きれいな花を見て登校や下校ができ、中学部だけではなく、小学部や高等部の子どもたちも気持ちよく通学できると感じた。
- ・保護者たちにも好評で、植え替えの時期になるとどんな花が植えられるのか楽しみである。
- ・地域に住まわれている方々が散歩や通勤などで花壇の花を見ながら歩いている様子を見ると、子どもたちが頑張って花壇整備した甲斐があったなと思う。
- ・近隣の中学生と交流が深まるとともに、一緒に学べる場があることがうれしい。

○本校近隣の商店や医療機関等に寄植えを届けることについて

- ・学校での勉強だけではなく、それを実際の社会で生かせることが大切だと思う。
- ・いろいろな人と出会って話しかけたり話を聞いたりする機会ができて、子どもたちも緊張しているようだが、その学習の様子を家庭でも話してくれる。